

唇を閉ざせ (2006)

NE LE DIS A PERSONNE
TELL NO ONE

メディア 映画
ジャンル ミステリー サスペンス ドラマ
製作国 フランス
色彩 Color
時間 131分

【解説】
届いたメールの差出人は、8年前に殺された妻だった…。原作はアメリカの作家ハーラン・コーベンの同名小説。監督は「僕のアイドル」のギヨーム・カネ、製作総指揮はリュック・ベッソン。第32回セザール賞において数々の賞を受賞した。妻が殺害された事件の謎を追う夫が真実を辿るサスペンス・ストーリー。出演はフランソワ・クリュゼ、マリー＝ジョゼ・クローズ、クリスティン・スコット・トーマス。
小児科医のアレックスは、8年前に妻を惨殺された悲しい過去を持つ。ある日“M+A”と書かれた妻アルゴを名乗るメールが届き、リンク先を辿ると現在のアルゴと思われる人物が写っていた。アレックスは8年前の事件に不審を抱き、アルゴの居場所を突き止めようと一人で調査を開始する。ところが、マルゴが発見された場所から新たにマルゴの友人が遺体となって発見され、アレックスは容疑者として警察に追われるばかりか、謎の集団にも追い詰められる羽目に。果たしてアレックスは真実に辿り着くことができるのか。

【クレジット】			
監督	ギヨーム・カネ	Guillaume Canet	
製作総指揮	リュック・ベッソン	Luc Besson	
	ピエランジュ・ル・ポギヤム	Pierre-Ange Le Pogam	
原作	ハーラン・コーベン	Harlan Coben	『唇を閉ざせ』（講談社刊）
脚本	ギヨーム・カネ	Guillaume Canet	
	フィリップ・ルフェーヴル	Philippe Lefebvre	
撮影	クリストフ・オーファンスタン	Christophe Offenstein	
出演	フランソワ・クリュゼ	Francois Cluzet	
	マリー＝ジョゼ・クローズ	Marie-Josée Croze	
	アンドレ・デュソリエ	Andre Dussollier	
	クリスティン・スコット・トーマス	Kristin Scott Thomas	
	フランソワ・ベルレアン	Francois Berleand	
	ナタリー・バイ	Nathalie Baye	
	ジャン・ロシュフォール	Jean Rochefort	
	マリナ・ハンズ	Marina Hands	
	ジル・ルルーシュ	Gilles Lellouche	